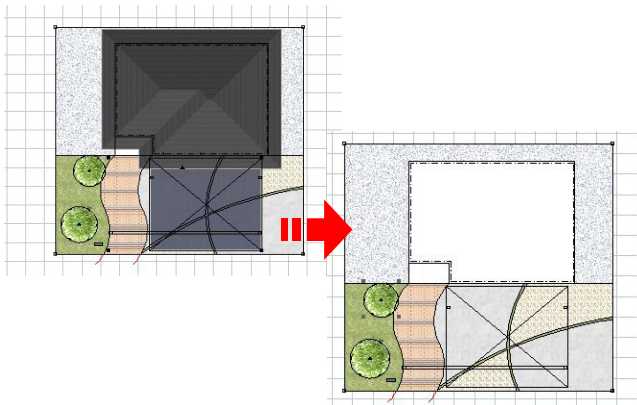


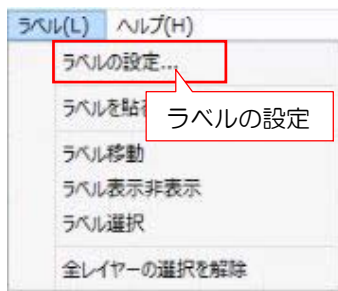
ラベル機能

印刷、レンダリングの表示、拾い出し（見積み）対象にするかどうかの設定を図形に対して行うことができます。



【活用例】

- 建物、カーポート屋根を平面レンダリングで非表示にしたい。
- イメージの植栽や既存外構はe-Putで拾い出し対象にたくない。
- まとめて移動したり、一時的に非表示にしたい図形を一度で選択したい。

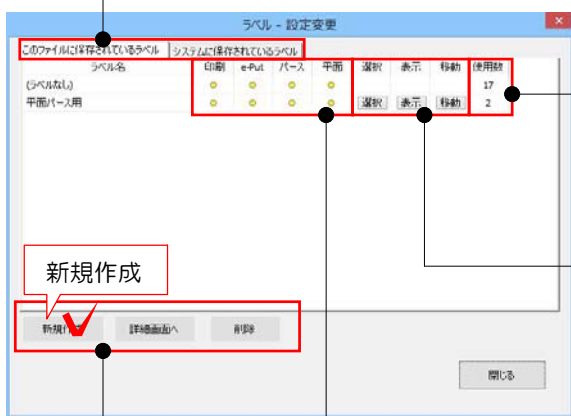


1 ラベルの設定

1-1 画面左上のラベルメニューの「ラベルの設定」をクリックします。

1-2 このファイルまたはシステムに保存するを選択し「新規作成」をクリックします。

このファイルに保存されているラベル：
作図中のCADファイルのみの設定
システムに保存されているラベル：
このパソコンで開くファイルすべてに設定

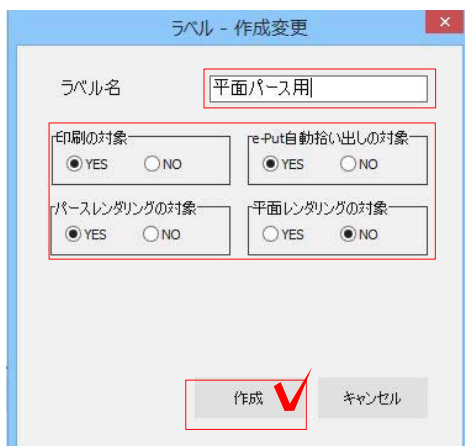


使用数：対象のラベルを設定してる図形の数が表示されます。

選択/表示/移動：
対象のラベルを設定した図形に対して各メニューを行うことができます。
※システムに保存されているラベルでは表示されません

新規作成：ラベルを新しく作成できます。
詳細画面へ：作成したラベルの編集ができます。
削除：作成したラベルの削除ができます。

印刷・e-Put数量拾い出し、パースレンダリング、平面レンダリングの対象が「Yes」のものに●が付きます。詳細画面または●をクリックで変更できます。



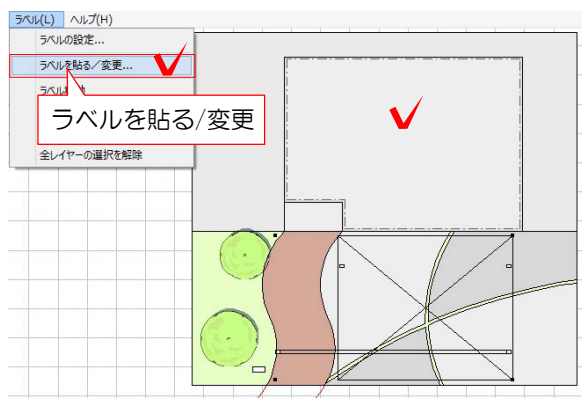
1-3 ラベル名を入力します。

使用目的に合わせて設定を変更します。

- 印刷の対象
- e-Put自動拾い出しの対象
- パースレンダリングの対象
- 平面レンダリングの対象

YES→対象にする NO→対象にしない

4つの設定を決めて「作成」をクリックします。

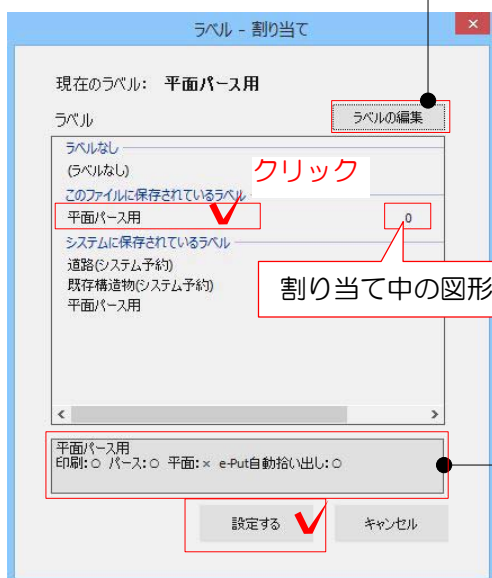


2 ラベルを貼る

2-1 対象のレイヤで図形をクリックで選択しておきます。

2-2 ラベルメニューの「ラベルを貼る/変更」をクリックします。

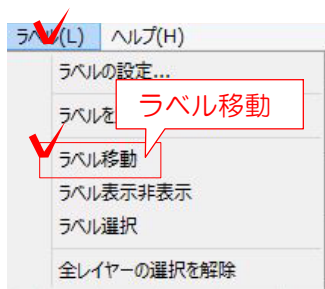
ラベルの編集：ラベルの変更・新規作成が出来ます



2-3 割り当てるラベルをクリックして、「設定する」をクリックします。

※別のレイヤの図形も同じラベルに割り当てる場合は、レイヤ毎に設定します。レイヤを変更して2のラベルを貼る手順を繰り返します。

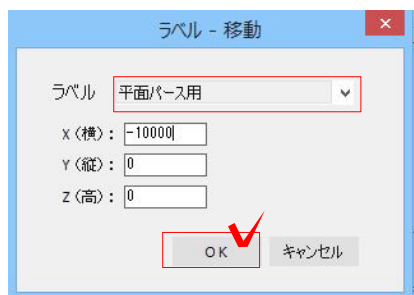
選んでいるラベルの設定内容が確認できます。



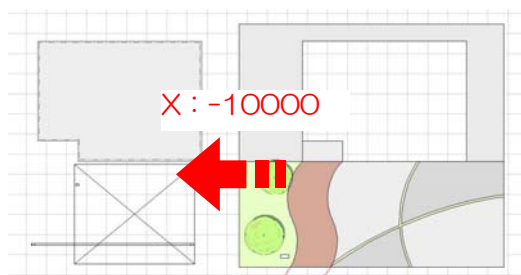
3 ラベル移動

一時的にまとめて枠外に移動したい時に便利です。

3-1 ラベルメニューの「ラベル移動」をクリックします。



3-2 移動したいラベルを選び、数値を入力し「OK」をクリックします。

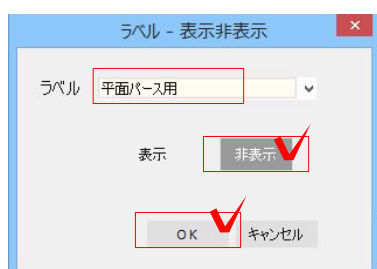
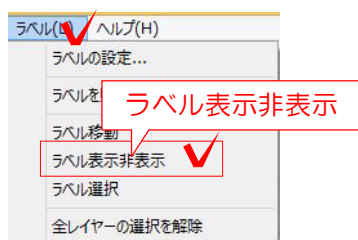


3-3 対象のラベルを設定した図形が移動します。

4 ラベル表示非表示

一時的に非表示にして作図したい時に便利です。

4-1 ラベルメニューの「ラベル表示非表示」をクリックします。



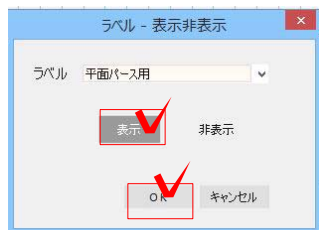
4-2 非表示にしたいラベルを選び、「表示」または「非表示」をクリックします。

4-3 対象のラベルを設定した図形が非表示になります。

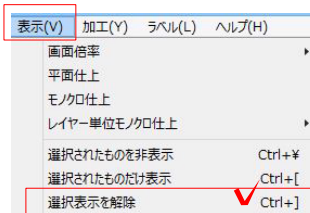




【非表示にした図形の表示を戻したい場合は】

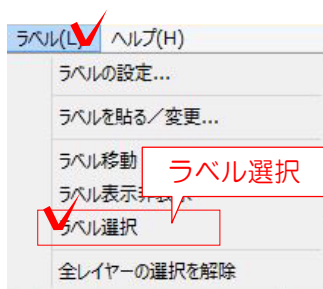


または



ラベルメニューの「ラベル表示非表示」を選択し、表示に戻したいラベルを選びます。
「表示」をクリックして「OK」をクリックします。

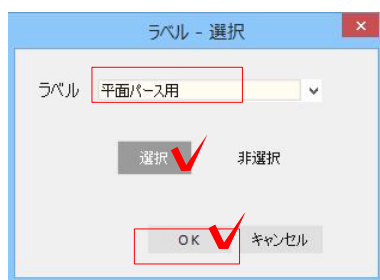
表示メニューの「選択表示を解除」を選びます。



5 ラベル選択

複数の図形をまとめて選択したい時に便利です。

5-1 ラベルメニューの「ラベル選択」をクリックします。

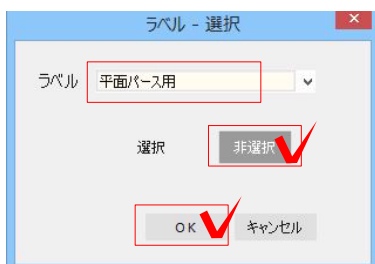


5-2 選択したいラベルを選び、「選択」または「非選択」をクリックします。

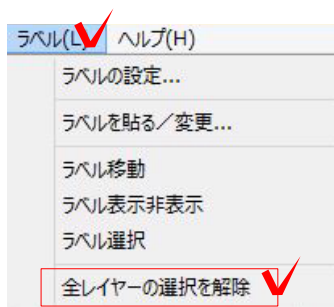
5-3 対象のラベルを設定した図形が選択または非選択になります。



【ラベルの選択を解除したい場合は】



または



ラベルメニューの「ラベル選択」を選び、選択を解除したいラベルを選びます。
「非選択」をクリックして、「OK」をクリックします。

ラベルメニューの「全レイヤーの選択を解除」ですべての選択を解除出来ます。



詳しい説明はWEBマニュアルを参照してください。



おすすめ&新機能→オーセブCAD
11新機能→ラベル機能